

特別講義「子どもの教育、戦争と平和を考える」

特任教授 長倉洋海氏 (フォトジャーナリスト)

第2回

「森に生きるアマゾン先住民からの伝言」

成人式、森の智恵、共に生きることを学ぶ

日時 1月10日(木) 18時~19時30分

教室 北海道教育大学釧路校 503教室

公開授業(学生、市民、教職員対象)

略歴 1952年、北海道釧路市生まれ、フォトジャーナリストとして活躍。
国内外で高い評価を受けている。



(写真集) 紛争地域や辺境地域で生きる人々を撮った写真集18冊。

(著書) 「フォトジャーナリストの目」(岩波新書)など著書10冊、

(写真展) 主な写真展11、2006年はフランス、ベルビニヤンの国際フォトジャーナリズム祭に招かれる。

(ビデオ報道) 主なビデオ報告7本、このうち2004年、カナダ・バンフのテレビ祭で、青少年ファミリー部門の最優秀賞「ロッキー賞」を受賞、

(受賞) 日本写真協会新人賞(1983)、日本ジャーナリスト会議奨励賞(1990)、土門拳賞(1998)、東川写真フェスティバル特別賞(1994)、産経児童出版文化賞(1997)、日本写真協会年度賞(2000)、講談社出版文化賞・写真賞(2005)など

(アフガニスタン山の学校代表) アフガニスタンでの20年にわたる取材活動を通して出会ったバンシル渓谷ポーランド地区の子どもたちの教育支援を目的に2004年設立の非営利団体長倉洋海氏の写真集等の出版物を釧路校図書館で特別展示しています。

次回特別講義予定 2月14日(木) 503教室 18時~19時30分 今回と同様な方式

講義題 「ザビット一家、家を建てる一家族のありようを考える」 家作りから見えてくる家族の姿